

と も に 一 通 信

各事業所より



編集後記



ともに一	事業所の取り組み	ステップアップともに一	利用者さんの日常
ともに一ドリーム	事業所トピックス	ポートビズ	事業所トピックス
スマイルともに一1・2	事業所トピックス	ともに一ホーム	事業所の取り組み

就労継続支援A型事業所

ステップアップともに一

利用者さんの日常 —それぞれの暑さ対策—

今年は梅雨明け前から耐え難い暑さが続いており、利用者さんは長い夏を乗り越えるべく、それぞれの作業場で暑さと戦いながら日々を過ごしています。

FSX本社工場・国立工場の配置に入っている利用者さんは、作業中は工場の至る所に設置されているスポットクーラーを駆使し、こまめに水分補給をしつつ、一生懸命自分の仕事に取り組んでいます。お昼休憩はプレハブの休憩室でエアコンの風に当たりながら、それぞれゆったりとした時間を過ごしています。一歩外に出ればそこは直射日光が降り注ぐ屋外ですが、ここだけはクールダウンできるオアシスとなっています。

クラフトワーク小平工場では、今年の夏から乾燥機が増え、昨年以上に作業場の温度も熱気も上昇しています。ステップアップともに一利用者のKさんは、暑さ対策として自身で用意してきた空調服を身に付けて作業をしたり、ネッククーラーを巻いたり、色々な工夫をしています。

いずれの作業場でも熱中症対策として、塩分補給用のタブレットを毎日配布しています。無理せずに涼を取りながら、今年の夏も元気に乗り越えていきましょう。





就労継続支援A型事業所

ともに一

事業所の取り組み

7月から始まった新しい作業場の紹介です。

(株)ティンパンアレイより受託した倉庫清掃と靴の検品作業を行っています。

倉庫清掃内容…1F～4Fトイレ、給湯室、階段、階段窓拭き、ゴミの回収

1F会議室床、テーブル掃除、灰皿掃除、入り口窓、床、蜘蛛の巣取り

3F休憩所ポットお湯補充、テーブル拭き、掃除機掛け

靴の検品作業…①靴のサイズと靴に書いてあるサイズが正しいか確認する。

②金額の確認③汚れチェック④仕分け作業

各それぞれを職員に報告し職員が確認し仕分けする箱へ入れる。

※どちらも職員1名、利用者さん3名を配置し取り組んでいます。

靴の検品作業では、女性用の小さなサンダルから30センチある大きなスニーカーまで色々あります。パートさんは5分で1足検品するそうです。個人差はありますが、多く検品する利用者さんで約10分で1足検品します。これからどれだけ多く検品出来るようになるか楽しみです。



就労継続支援B型事業所

ともに一ドリーム

事業所トピックス

7月、七夕にちなんで皆で短冊に願い事を書きました。素敵なお願いが多く、利用者の方の新たな一面を見ることができました。

また、立川スターレーン様の無料招待を利用して、ボーリングのレクリエーションを行いました。終了後はドリーム近くの公園に行き、キャッチボールやブランコ、ターザンロープなどで各々楽しんでいました。

日頃、お仕事を頑張っているのので、作業が空いたときには水が出ている公園に行き、水遊びもしたいと考えています。

8月から9月にかけて、大学生の実習生が来られる予定です。交流を楽しみにしている方も多いです。





就労移行支援サービス

スマイルともに一・2

事業所トピックス

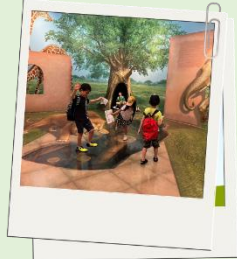
夏休みが始まりました。

職員一同、熱中症に気を付けながらお出かけや活動を子どもたちと楽しんでいます。

【7月のお出かけ】

7/24は高尾山と高尾トリックアートミュージアムにグループを分けていきました。

7/29はこどもの国を予定していましたが、暑い日が続き熱中症警戒アラートも出ていたのでお出かけ先を変更して大岳鍾乳洞に行きました。



【8月おでかけ】8/8葛西臨海水族園、8/13藤子不二雄ミュージアム、8/16スマイルBBQを予定しております。

熱中症に気を付けて活動を継続していききたいと思います。

就労移行・定着支援事業所

ポートビズ

事業所トピックス

こんにちは。今回はポートビズの実際の訓練の様子をいくつか紹介したいと思います。訓練は主に事務・作業・講座・実習・就活の5種類に分かれています。多くの利用者の方が事務職を希望されているので、入力業務やピッキング、計量、郵便物仕分けなどを通じて、向き不向き、集中力、などをアセスメントしています。講座では、ビジネスマナー、社会生活力、SST、運動を主に行っており、SSTでは、お互いの課題を出し合い、課題を共有して一緒に考えることで、会話や行動のやり方を学んでいきます。相互の安心、自信と勇気を得る事ができるといった効果もあります。このような訓練を日々繰り返していく中で、自己理解を深め、担当職員と実習や就職先についても検討を重ねていきます。現在の利用者の方は、長い方で入所して半年程度ですが、就労移行は2年間しか利用できない福祉サービスなので、企業実習や求人検索、応募にも随時取り掛かっています。こうした毎日では上手く行くことばかりではありませんが、日々の訓練一つ一つを大切に、マッチした就職先を目指して今後も取り組んで行きたいと思っています。





事業所の取り組み

ともに一ホームでは非常時の対策を充実させるために様々な取り組みを行っています。
先日は、ホームの備蓄とは別に、利用者の皆さま個人の備えとして、非常食をお配りしました。
保存期限が5年以上あること・少しの楽しみとして食べられるもの・パッケージで中身の想像できるもの などの要望を出し、打合せを繰り返してオリジナルのセットを作っていました。
加えて持ち出し備品についても準備をしました。非常食と一緒にリュックに詰めて、お部屋のドアの近くに置いてあります。「備えあれば憂いなし」となるように、しっかりと整えていきたいと思っています。



自立生活の体験ができます



ともに一ルポ

ご利用者様
募集中

平日一泊二日での
ご利用の場合（例）

朝食代（1食）	300円
夕食代（1食）	650円
日用品費（2日分）	200円
光熱費（2日分）	666円
合計	1816円

ともに一・ステップ利用者の方は
送迎バスの利用が可能です

見学受付中

ご希望の日程で
ご見学いただけます
お手続きについても
ご説明いたします

お問い合わせ 042-505-7634



特定非営利活動法人東京自立支援センター
〒186-0003
国立市富士見台4-11-7-101号
TEL 042-576-9088
FAX 042-576-9144

編集後記

猛暑日、酷暑日と連日報道されております。2024年4月から熱中症警戒アラートの一段上の熱中症特別警戒アラートが創設されたとのこと。日々の発表にも気を配りながら支援に取り組んでまいります。（K）